



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ホギメディカル
 コード番号 3593 URL <http://www.hogy.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理部 部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 保木 潤一
 (氏名) 大橋 進
 配当支払開始予定日

TEL 03-6229-1300
 平成25年11月29日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	17,057	4.5	4,320	6.9	4,468	10.4	2,802	11.3
25年3月期第2四半期	16,316	3.0	4,041	1.0	4,046	1.7	2,519	6.3

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 3,781百万円 (44.4%) 25年3月期第2四半期 2,618百万円 (13.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	178.20	—
25年3月期第2四半期	160.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	80,885	72,548	89.7	4,611.93
25年3月期	78,279	69,602	88.9	4,424.56

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 72,542百万円 25年3月期 69,596百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	24.00	24.00	26.00	26.00	100.00
26年3月期	27.00	27.00			
26年3月期(予想)			27.00	27.00	108.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,760	5.0	8,970	10.6	9,160	9.7	5,730	9.2	364.29

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	16,341,155 株	25年3月期	16,341,155 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	611,921 株	25年3月期	611,583 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	15,729,414 株	25年3月期2Q	15,729,819 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当医療機器業界の環境は、国の厳しい財政状態もあり、医療機関においては効率的な医療費の活用が必要とされており、各企業においてはより一層市場ニーズに合わせたものづくりが必要な状況となっております。

このような環境の下、当企業集団では、製品・物流・情報管理からなる「オペラマスター」の販売強化と、キット製品の拡販、新製品の開発及び販売に注力してまいりました。「オペラマスター」販売では、学会・セミナー等の活動を増加させ医療機関の関係者へ理解の促進を図り、17件の医療機関と契約を締結することができました。一方、解約は3件で、累計契約件数は191件となりました。また、「オペラマスター戦略」を更に発展すべく、システムの機能充実と拡張を行い、手術室の「見える化」に貢献する「手術管理システム」の販売強化に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は17,057百万円（前年同期比4.5%増）となりました。手術用品類の医療用キット製品の売上高は、「オペラマスター」を中心として全体での増売があり、8,785百万円（同9.3%増）と伸ばいたしました。

売上原価は、海外取引の際に円安のデメリットを受けました。また、生産数量増加に伴い一部キット製品の製造場所の見直しを行ったことにより、効率的な生産体制の立上げに時間を要しました。しかしながら、原価率全体としては生産数量の増加が生産性の改善等に寄与し改善する結果となりました。販売費及び一般管理費は、「手術管理システム」の償却費等の影響もあり増加いたしました。これらの結果、連結営業利益は4,320百万円（同6.9%増）となりました。また、連結経常利益は4,468百万円（同10.4%増）、連結四半期純利益は2,802百万円（同11.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は80,885百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,606百万円増加いたしました。流動資産は43,456百万円となり、2,419百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の増加2,241百万円、棚卸資産の増加344百万円となります。固定資産は37,429百万円となり187百万円増加いたしました。うち有形固定資産は28,109百万円となり320百万円減少いたしました。無形固定資産は1,523百万円となり大きな変動はありませんでした。投資その他の資産は7,796百万円となり、590百万円増加いたしました。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は8,337百万円となり、前連結会計年度末に比べ339百万円減少いたしました。流動負債は6,821百万円となり489百万円減少いたしました。固定負債は1,515百万円となり150百万円増加いたしました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産の部は72,548百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,945百万円増加いたしました。主な要因は、当四半期純利益2,802百万円の計上による増加、剰余金の配当による833百万円の減少となっております。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の88.9%から89.7%となりました。

(キャッシュ・フローについて)

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、以下に記載のキャッシュ・フローにより24,346百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,241百万円増加いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益を4,468百万円、減価償却費を1,394百万円計上いたしました。一方、法人税等の支払1,349百万円がありました。この結果、キャッシュ・フローは3,917百万円となり、前年同期に比べ1,582百万円増加いたしました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出861百万円等により999百万円の支出となり、前年同期に比べ327百万円支出が減少いたしました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等がありました。この結果、834百万円の支出となり、前年同期に比べ94百万円支出が増加いたしました。

通期のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、約7,500百万円の増加を予想しております。投資活動によるキャッシュ・フローは、筑波工場増設(新工場)により約6,500百万円の支出を見込んでおります。財務活動によるキャッシュ・フローは、主に配当金の支払いにより約1,700百万円の支出を見込んでおります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の国内経済は、消費税増税の決定、急激な為替の変動、原油価格の高騰や電気料金の値上げ等による材料費の高騰も予想され、引き続き不透明感が続くものと考えられます。

当企業集団におきましては、「飛躍へのたゆまぬ挑戦」を会社方針とし、「オペラマスター戦略」の更なる飛躍へ向けて「手術管理システム」の拡販と、医療機関にとってより有益となる機能の充実と拡張を図ってまいります。また、会社の成長を促進させるために、「医療の現場に貢献する製品」をコンセプトとした製品開発と、製品の付加価値向上及び増産を目的とした新キット工場建築を進めてまいります。これらの他、下期より、新たに一般市場向けマスクの販売を開始いたします。医療機関向けに販売してきた強みを活かし、今後拡販を行ってまいります。

これらの状況を踏まえ、通期の連結業績予想は以下のとおりであります。

(連結業績予想)

売 上 高	34,760 百万円	(前期比 5.0%増)
営 業 利 益	8,970 百万円	(前期比 10.6%増)
経 常 利 益	9,160 百万円	(前期比 9.7%増)
当 期 純 利 益	5,730 百万円	(前期比 9.2%増)

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の計上基準

法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,471	24,712
受取手形及び売掛金	10,470	10,418
商品及び製品	3,703	3,677
仕掛品	341	371
原材料及び貯蔵品	2,944	3,284
その他	1,111	1,000
貸倒引当金	△5	△9
流動資産合計	41,037	43,456
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,966	11,745
機械装置及び運搬具（純額）	5,768	5,296
土地	9,410	9,458
建設仮勘定	789	1,046
その他（純額）	495	562
有形固定資産合計	28,430	28,109
無形固定資産	1,605	1,523
投資その他の資産	7,206	7,796
固定資産合計	37,242	37,429
資産合計	78,279	80,885
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,391	3,903
未払法人税等	1,324	1,659
引当金	460	532
その他	1,134	726
流動負債合計	7,311	6,821
固定負債		
引当金	186	147
その他	1,179	1,368
固定負債合計	1,365	1,515
負債合計	8,676	8,337

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,123	7,123
資本剰余金	8,336	8,336
利益剰余金	56,472	58,442
自己株式	△3,318	△3,320
株主資本合計	68,613	70,580
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,422	1,736
繰延ヘッジ損益	463	494
為替換算調整勘定	△902	△270
その他の包括利益累計額合計	983	1,961
少数株主持分	5	6
純資産合計	69,602	72,548
負債純資産合計	78,279	80,885

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	16,316	17,057
売上原価	8,056	8,386
売上総利益	8,259	8,670
販売費及び一般管理費	4,218	4,350
営業利益	4,041	4,320
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	30	43
為替差益	—	39
その他	29	66
営業外収益合計	62	151
営業外費用		
投資事業組合運用損	—	1
為替差損	56	—
その他	0	2
営業外費用合計	57	3
経常利益	4,046	4,468
特別利益		
固定資産売却益	3	0
特別利益合計	3	0
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産廃棄損	2	0
特別損失合計	2	0
税金等調整前四半期純利益	4,048	4,468
法人税等	1,529	1,665
少数株主損益調整前四半期純利益	2,519	2,803
少数株主利益	0	0
四半期純利益	2,519	2,802

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,519	2,803
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	70	314
繰延ヘッジ損益	△115	31
為替換算調整勘定	144	632
その他の包括利益合計	98	978
四半期包括利益	2,618	3,781
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,618	3,781
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,048	4,468
減価償却費	1,390	1,394
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	△10
受取利息及び受取配当金	△32	△46
投資事業組合運用損益(△は益)	—	1
為替差損益(△は益)	52	△39
有形固定資産売却損益(△は益)	△3	△0
売上債権の増減額(△は増加)	△317	117
たな卸資産の増減額(△は増加)	△936	△93
仕入債務の増減額(△は減少)	137	△577
その他	△251	7
小計	4,085	5,221
利息及び配当金の受取額	32	46
法人税等の支払額	△1,781	△1,349
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,335	3,917
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△936	△861
有形固定資産の売却による収入	5	2
貸付けによる支出	△7	△0
貸付金の回収による収入	5	6
その他	△393	△146
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,327	△999
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△1
配当金の支払額	△739	△832
財務活動によるキャッシュ・フロー	△740	△834
現金及び現金同等物に係る換算差額	24	157
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	292	2,241
現金及び現金同等物の期首残高	19,239	22,105
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,532	24,346

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社及び連結子会社の事業は、医療用消耗品等の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。